

高山准看護学校第 51 期生卒業式

3月5日、高山准看護学校にて第51期生の卒業式が行われました。

令和最初の卒業式を迎えた51期生は男子3名、女子6名の計9名が決意を新たに学び舎を後にしました。

卒業生の武田国拓さんは「これからも高山准看護学校の2年間で学んだこと、看護の心に磨きをかけ、日々精進して参ります。」と抱負を述べました。



第 5 回地産地消バスツアー開催

1月25日、町内産品の更なるPR及び生産者と消費者との交流促進を目的として、地産地消バスツアーを開催しました。

第5回目となる今回は、町外から17名が参加して完熟した辺塚だいだいの魅力を知ってもらうため、収穫、加工体験を行いました。

地元NPOの方々と一緒に加工体験した参加者の方は、「収穫した辺塚だいだいを使って自宅でもマーマレードを作りたい」と話していました。



まちの話題

TOWN TOPIX

「みんなの食堂」に三反園知事が訪問

2月8日、有明・波野地区のいったんもめんと結いの家で行われる「みんなの食堂」に三反園鹿児島県知事が視察に訪れました。

「みんなの食堂」は、有明・波野地区の地域住民によるボランティアグループ「いったんもめんと結いの会」が毎月第2土曜日に大人200円、子供無料で昼食を提供しており、この日は三反園知事も地域の方や子供たちと一緒に昼食を食べました。三反園知事は地域の方が子供たちのために一生懸命料理を作る姿や、一緒に食事をしている姿に感銘を受けている様子でした。



宮下地区“馬頭神の石碑”が引っ越し

宮下川北の丘の上に鎮座していた「馬頭神」の石碑。参拝道の草払いや清掃作業など維持管理が大変とのことから、今回、宮下地区の畜産農家の皆さんが協力し合って、桜迫神社の一角にある笠岐神社の境内（宮富小学校のすぐ横）に引っ越しをし、鳥居や台座の設置など手作りで奉納しました。

馬頭神の石碑は牛馬を守護する神として信仰されており、家畜の健康と安全を願ってこれからも見守っていただきたいです。

